

事業番号	10 04 07	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	松林健全化推進事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	森林づくり推進課	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 3 多様な森林の整備の推進			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針				実施期間	S56 ~	
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	急峻で脆弱な県土における防災や、信州の原風景の保全上重要な役割を果たしているアカマツ林を保全し、枯渇しつつあるアカマツ材やマツタケ等の林産物の確保を図るため、松くい虫被害区域の拡大防止を図る。		
現状（予算編成時）	昭和56年の被害発生以来、区域の拡大を伴い被害量が増加し、平成7年度に5.7万m <sup>3</sup> のピークを迎え、その後減少傾向にあったが平成12年度から増加し、平成20年度からは6万m <sup>3</sup> 前後で推移し、平成25年度に7.8万m <sup>3</sup> と過去最高の被害量となり、平成26年度も約7.6万m <sup>3</sup> と高い水準にある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 森林病虫害等防除事業補助金交付要綱、同要領	
	県民との協働による実施：実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）			
	予防対策と駆除を組み合わせる総合的な対策を実施し、健全化すべき松林の被害発生面積を70%以内に抑制する。 （H26の被害は発生率59%と抑制されたが、被害は夏季の温度等の自然環境によって左右されるため、過去の被害率より抑制目標を70%以内とする）			
	② 事業内容 <span style="float:right">(単位:千円)</span>			
		項目	実施方法	H28実施内容
				H28 (補正前) (2月補正) (補正後)
	1 推進事業	直接		被害木の調査及び駆除指導 被害の早期発見、診断 353 353
	2 薬剤散布事業 （安全確保対策の推進） 環境影響調査	直接		特別防除（空中散布）の農薬散布に係る昆虫類等への影響及び、大気・土壌への影響調査（1地区） 5,000 5,000
3 薬剤散布事業 空中散布防除効果の検証 安全確認調査 地上散布事業 無人ヘリコプター散布事業 空中薬剤散布事業	補助金		空中散布防除効果の検証6地区（補正分：-5地区） 空中散布等に係る大気・水質調査9市町村196検体 無人ヘリコプター散布4市町村78.0ha 空中薬剤散布9市町村252ha 他 31,122 -675 30,447	
4 樹幹注入剤利用松林保全対策事業	補助金		特に重要な松林における薬剤樹幹注入200本 1,965 1,965	
5 駆除事業	補助金		被害木伐倒駆除（国庫12,109m <sup>3</sup> 県単3,976m <sup>3</sup> 計16,085m <sup>3</sup> ）（補正分：国庫-1,019m <sup>3</sup> ） 231,970 -13,506 218,464	
			合計 270,410 -14,181 256,229	

事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28補正後
	前年度繰越	21,000		
	当初予算	229,907	251,721	270,410
	補正予算			-14,181
	合計(A)	250,907	251,721	256,229
	一般財源	101,758	101,930	100,976
	県債			
	国庫支出金	128,149	149,791	155,253
	その他	21,000	0	0
	決算額(B)	247,464		
概算職員数(人)	3.50	3.50	3.50	
概算人件費				
概算人件費(C)	28,903	28,903	28,903	
概算事業費(B(A)+C)	276,367	280,624	285,132	

成果目標の達成状況						
項目	H26末	H27末	H28			H29目標
			目標	成果	達成状況	
健全化すべき松林の被害発生面積割合	59%	55%	70%			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------